



第2回学校評価アンケート保護者自由記述への回答

保護者アンケートの自由記述欄に書かれていた内容から、関心の高かった事柄や学校の説明が必要な事柄を取り上げ、寄せられた主な質問や意見についての学校の考え方を紹介します。

■生活

制服生活について「中学生なので動きやすい体育着で過ごせる日を増やしてほしい」「朝、ジャージでの通学を認めてほしい」などの意見が寄せられました。これまであずま中学校では保護者のご意見や要望を聴きながら少しずつ改善してきましたが、その基本的な願いは、「卒業後も役立つ社会性を生徒に身に付けさせるとともに、授業を受ける際に必要な適切な緊張感を自ら持たせるため」です。今後も制服着用の趣旨にご理解、ご協力をお願いします。他には、「荷物が重たい」「持ち帰る教科書を少なくしてほしい」「不登校になっている生徒への対応を充実してほしい」という意見も寄せられました。荷物については、教科書やノート等は家庭学習のため持ち帰りを原則としていますが、学校においてよい副教材や資料集、ファイル等は一覧で教室掲示しています。今後はそれらを検討して、少しでも持ち帰る荷物が軽減できるようにしていきます。現段階では荷物が重く前カゴでは危険な場合は、自転車の荷台にゴムでくくりつけるなどの対応でお願いしたいと思います。また、不登校になっている生徒の対応については、スクールカウンセラーとの協力や研修の機会を適宜設け、その子にあった適切な指導を職員一同心がけていきたいと思っています。

■部活動指導

活動時間の短縮や部活動指導、保護者の負担についてのご意見がありました。あずま中学校では今年部活の延長時間を15分短縮しました。また、土日の活動については、半日程度の練習・練習試合とし、土日のどちらかは休みにする、両日とも活動した場合は平日に休みを取る、といった活動方針を基本としています。ただ、今年のおあずま中の活躍（県大会へ108名の参加及び関東・全国大会へも30名参加）をみても、一定のレベル以上の技術や体力を身に付けるためには、それなりの厳しい練習が必要です。大会やコンクールで上位の成績を残すために練習時間が増えることがありますし、テスト前の部活中止期間でも若干の練習をする場合もあります。生徒が所属している部それぞれの特性についてご理解をいただくとともに、顧問と十分に連絡を取り合って協力していただくとありがたいです。あずま中学校では、今後も活動内容や活動時間についてよりよいものとなるよう探っていきます。また、生徒たちが部活動を通して充実感や満足感を味わい、心身ともに健全に成長することを願って活動を支援していきます。

■交通指導

「あずま中東道路やあずま中南道路の横断歩道や道路での安全確保」「生徒の自転車の乗り方」についてご意見を頂きました。あずま中では年間複数回の交通安全指導を行い、生徒が交通事故の被害者にも加害者にもならないように、交通法規や交通マナーを指導しています。また、通学路の特に危険度が高い場所で、職員による登校指導を定期的に行っています。生徒の命を守ることは学校で最も気をつけなければならないことですので、今後も生徒の自転車の乗り方や交通マナー、交通事故の事実や状況について、臨時で全校集会を開いて指導したり、全校放送をしたり、学級担任が話をして注意を促していきます。なお、旗振りをしている保護者の方から「年々中学生はよくあいさつをしてくれます」というお話をいただきました。学校として元気なあいさつの励行を指導してきた成果と嬉しく思います。

■学習指導

「定期テスト実施日を1日増やしてほしい（中間2日、期末3日）」「テスト前の課題が多い」などのご意見がありました。テスト期間については、学校の授業時数を規定時数に満たすために上のように設定しています。生徒のことを思うと余裕があった方がよいのですが、実施授業数に影響が出るためご了承下さい。また、課題については今回の生徒アンケートによると、家庭学習（読書、塾を含む）を1日2時間以上している生徒は35%でした。1日1時間以上で80%です。これは決して多い数字ではありません（学校としての目標は1日2時間以上60%）。もともと家庭学習時間が不足している、家庭学習の習慣が身に付いていない生徒が多い現状から、計画的な宿題とともに、テスト前の課題を実施しています。また、宿題の内容は、学習の土台となる基礎的・基本的な内容に重点を置いています。家庭学習の理想は自主的な学習ですから、いずれは段階的に宿題を減らして、自主的な学習を増やしていきたいと考えています。

■その他

「高校見学や高校説明会に2年生も参加できるようにしてほしい」という意見をいただきました。高校見学は文化祭等誰でも見学自由です。目的の高校のホームページに毎年参加を募る広告が出ますので、そちらを参考にして各家庭で参加して頂けたらと思います（申込みが必要な行事は、学校によっては各家庭で申し込むことも可能です）。なお、学校説明会は2・3年生+保護者対象のものと3年生+保護者を対象とする

ものがあります。2年生を含んで参加対象とする高校はわずかですので、あずま中学校では2年生には紹介をしておりません。ご了承頂けたらと思います。また、「3年は三者面談が春にも1度あったほうがよい」「2年生の東京班別は、日帰りの短時間で行く意味があるのか」という意見をいただきました。三者面談については、1学期は家庭訪問で保護者の方と相談する機会を設けております。その際、進路についても相談をいただけたらと思います。東京班別については、以前は1泊で実施していましたが、東日本大震災の際の交通機関の麻痺から、それを想定して、宿泊をしない方向になりました。市内の中学校も同様の措置をとっていますのでご了承下さい。

学校評価には、「学校が適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める」という目的があります。本来ならば学校職員が保護者、地域住民と直接意見を交流して建設的な話し合いを持つことが理想ですが、学校評価アンケートや懇談会などの機会を有効に使って、あずま中をよりよい学校にしていきたいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。

2学期学習コンテスト全教科満点賞 表彰される

1年	近藤聖来、遠・萌衣、前鬼理人、奈良洋哉、堀江龍二、松土蒼空、田澤知佳、金子颯汰、桑原愛、小林優斗、女屋瀬菜、小保方楓華、小林千夏 以上13名
2年	五十嵐花、岩井辰樹、荻原里沙、須田逸仁、竹澤里桜、堀田央介、宮木真波、茂呂田実久、大槻洸平、奥澤佳音、小保方凜、重田紗希、鈴木香太、筑井心晴、フローレスピヨシ、松井真、長内佑侑香、佐藤未悠、角田楓香、津布子せな、新田真唯、野道真紘、原澤李緒、毒島彩華、有川心結、井桁羽菜、浦中綺星、尾内美友、加藤望玖斗、大野雪月花、木村真悠子、鈴木絢友、根岸快幸、野口航汰、齋藤亮太、中谷咲希、石田萌々、反町美羽、中島大貴、松永里菜 以上40名
3年	赤石健、岡留桃子、久保田竜生、津田頼優、中里蓮、平沼紗由貴、松島華香、天田康平、岡田龍河、楠怜央、小島由夏子、村山叶夢、女屋恵太、久保佑樹、桑原悠、齋木綾乃、福島蒼唯、横田星乃花、新井香麗、駒井紫音、千本木愛夏、多賀谷透幸、佐々木香月、佐藤葵、野口花音、松永幸都、松原千尋、窪梨々香、小島萌加、諏訪朱音、関川さやか、新野見昂祐、長谷川夏美、松本陽呂、木村公信、根岸佑奈 以上36名

上記の89名が1学期に行われた学習コンテスト（1学期は漢字・計算・英単語の3科目）ですべて満点を取った優秀な生徒です。地道な努力が必要だったと思いますが、**粘り強く学習した結果**だと思います。大変よく頑張りました。他の生徒も3学期の学習コンテストでぜひ満点に挑戦してみましょう。

自転車安全利用五則を厳守！

ここ最近、本校生徒による交通事故や小学生との接触が短期間で発生しています。また、並列走行や一時停止不履行による飛び出しなど、危険な運転についても地域から報告を受けています。その都度、全校集会・放送などで生徒に注意を促したり、職員が学校近くの交差点などで登下校指導を行ったりしてきました。

被害者にも加害者にもならないために、「自転車安全利用五則」を厳守しましょう。これをもとに、今一度自転車の利用の仕方や交通ルールの遵守の重要性等についてご家庭で話し合ってください。

自転車安全利用五則

- ① **自転車は車道が原則、歩道は例外です！**
- ② **車道は左側を通行しましょう！**
- ③ **歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行しましょう！**
- ④ **安全ルールを守りましょう！**
 - ・信号を守る
 - ・交差点での一時停止と安全確認
 - ・夜間はライトを点灯
 - ・二人乗りは禁止
 - ・並進(並列走行)は禁止
- ⑤ **子どもはヘルメットを着用しましょう！**



(資料：全日本交通安全協会より抜粋)